

農業労働力最適活用支援事業(地区推進事業)に関する事業評価票

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況						
					基準年度 平成27年度	1年目 平成28年度	2年目 平成29年度	3年目 平成30年度	目標年度 令和元年度	目標値	達成率
岩手県	八幡平市	八幡平農業労働力確保戦略協議会	平成28年度	労働力確保戦略センターの設置	未設置	設置	-	-	-	-	100%
				産地内で必要とされている労働力の100%確保 (マッピング等の事務作業員 0人 ・センター調製作業員、農家雇用人数 0人)	0人	20人 (マッピング等の事務作業員 1人 ・センター調製作業員、農家雇用人数 19人)	27人 (マッピング等の事務作業員 1人 ・センター調製作業員、農家雇用人数 26人)	34人 (マッピング等の事務作業員 0人 ・センター調製作業員、農家雇用人数 34人)	40人 (マッピング等の事務作業員 0人 ・センター調製作業員、農家雇用人数 40人)	52人 (マッピング等の事務作業員 2人 ・センター調製作業員、農家雇用人数 50人)	77%
具体的な取組内容				<ul style="list-style-type: none"> ・八幡平市における農業労働力不足の状況把握や対策を検討するため、「労働力確保戦略センター」を設置。 ・八幡平市の基幹作物であるほうれん草の調製作業における外部委託を進めるため、ほうれん草調製センターの稼働・運営体制の見直し・機能強化を行い、農家の作業労力を軽減。 ・募集チラシの作成、配布、現場作業見学会等でパートの確保・育成などの雇用確保対策を講じることにより、労力を確保。 ・ほうれん草以外の他品目も含めた労働調整のため、農家パートの募集や選果場作業員の募集を行ない、不足する労働力を確保。 							
事業費(円)				1,368,551円(うち国費684,274円)(平成28、29、30年度の合計)							

総合評価	A : 計画以上の成果が見られる。
	B : 計画どおりの成果が見られる。
	Ⓒ : 計画どおりの成果がみられない。
総合所見	<p>本事業により、「労働力確保戦略センター」が設置され、労働力等のデータベース化等の取組が進められるとともに、農家パートの募集・仲介等による不足労働力のマッチングや新聞折り込み等による人材確保が図られた結果、ほうれん草調製センターの作業員及び農家雇用人数は概ね確保することができたものの、成果目標の達成には至らなかった。</p> <p>このため、成果目標の達成に向けた改善計画書の提出を求め、必要な指導を行うこととする。</p>
評価観点ごとの所見	
a成果目標が達成されているか。	
<p>成果目標のうち、「労働力確保戦略センターの設置」については達成されたが、「産地内で必要とされている労働力の100%確保」については、達成率が77%となり、達成されていない。</p>	
b計画に則した取組が行われたか。	
<p>事業計画に基づき、農業労働力不足の解消に向けて、「労働力確保戦略センター」の設置、労働力等のデータベース化をするとともに産地内でのマッチングのために農家パートの募集、仲介等の実施、募集広告や新聞折り込み等による労働力の確保など、計画に則した取組が行われた。</p>	
c予算の執行が適正に行われたか。また予算に見合った成果が出たか。	
<p>予算の執行は適正に行われたものの、成果目標の達成に向けた取組の改善が必要である。</p>	

<記載要領>

- 1 評価観点ごとの所見欄には、a、b、cそれぞれの観点からの所見を記載する。
- 2 総合評価欄には、評価観点ごとの所見欄を踏まえて、A、B又はCのいずれかに○を付ける。
- 3 総合所見欄には取組全体について総合的な所見を記載する。
- 4 具体的な取組内容欄は、事業実施状況報告書に準ずる。
- 5 事業費は決算額を記入する。